

【植込み型の心臓デバイスが入っている場合】

植込み型の心臓デバイスは、CT の連続 X 線が照射されると誤作動を起こす可能性があります。注意が必要です。必ず紹介前に心臓デバイスがないか患者様に確認してください。

ある場合は、その種類（ペースメーカー、ICD、CRT-D など）の確認をお願いします。

ペースメーカーの場合は問題なく CT 検査を行うことが可能です。

ICD、CRT-D など除細動機能があるデバイスの場合は、デバイス部分を避けて撮影するか、デバイスを含めて撮影するかを選択します。

※ デバイスを含めて撮影する場合は、当院循環器科医師の診察に加え、設定変更の対応などが必要となるため、来院する日が複数回になること、診察内容によっては検査不可となる可能性があること、検査予約日時に制限がかかる可能性があることを理解いただいたうえで検査を依頼してください。

また、患者様の心臓デバイス手帳が必要となります。